# ミョウバンの結しょうで雪景色

中田 萌絵 · 種田 将嗣

学校で、ミョウバンの結しょうを作ったことがあると思います。この実験では、家でもできるミョウバンの結しょうの作り方をしょうかいしたいと思います。きれいな結しょうを作ってみましょう。

#### ○用意するもの

- ・焼きミョウバン ・水 ・温度計(100 °C 以上を測れるものが良い) ・熱に強いコップ
- ・スプーン(わりばしでも良い) ・電子レンジ ・細長いコップ ・計量カップ ・測り
- ・発ぽうスチロールの箱(熱に強いコップが入る大きさ)・キッチンペーパー・軍手
- ・ろうと(プラスチック製のもので良い) ・虫眼鏡

### ○実験

- 1. 測りで焼きミョウバン 10 g をとり、熱に強いコップに入れます。
- 2. 焼きミョウバンを入れたコップに 80 °C 以上のお湯を 200 mL 注ぎ、とかします。 (ミョウバンがとけきれない場合は、電子レンジで温めましょう。)

#### <注意>

とても温度が高いので、やけどに注意しましょう。熱いものをさわるときは、軍手をして下さい。また、ミョウバンは水に溶けると弱酸性を示します。さわったり、飲みこんだりしないようにしましょう。もし目に入ったら、水でしっかり洗い流してください。

- 3. 発ぽうスチロールの箱の中に、熱に強いコップを入れてフタをします。そのあと 1 日か 2 日、そのまま置いておいておきます。時間があれば、さらに数日置いても良いでしょう。(置いたまま動かしてはいけないので、置く場所を考えておきましょう。)
- 4. 箱を開けて、コップの中の様子をみてみましょう。何か白くてキラキラしたものが出来ていると思います。ろうとを細長いコップにさして、そのろうとの上にキッチンペーパーを

## 小学生のための楽しいかがく実験実践年報 ©2021 大阪教育大学わくわくかがく実験グループ ミョウバンの結しようで雪景色 13-16

折ったものをのせます。キッチンペーパーの上から、熱に強いコップの中身を注ぎましょう(図 1)。

5. キッチンペーパーの上に、きれいな結しょうが取れていますね。これで完成です。できた結しょうを虫眼鏡で観察してみましょう。



図 1. 結しょうの取り出しかた

☆黒い画用紙の上に結しょうをのせると、まるで雪景色のようになります。



### くどうしてきれいな結しょうができたのでしょうか?>

ミョウバンを水にとかす時、高い温度でとけることが出来る量と、低い温度で溶ける量で大きな違いがあります。この実験では、80 ℃以上の高い温度でミョウバンをとかしていましたね?温度が下がると、とけきれなくなったミョウバンが出てきます。発ぽうスチロールの中に入れておくことで、少しずつ温度が下がっていくのですが、このように時間をかけてミョウバンが少しずつ、とけきれなくなるようにすると、きれいな結しょうを作ることができるのです。

## 小学生のための楽しいかがく実験実践年報 ©2021 大阪教育大学わくわくかがく実験グループ ミョウバンの結しょうで雪景色 13-16

#### <どうして結しょうはキラキラ光るのでしょうか?>

ミョウバンの結しょうを、虫腹鏡で見てみましたか?角ばった、きれいな形をしていたと思います(図 2)。光は、とう明なものを通るとき、折れ曲がることがあります。たとえば、空気から水の中へと光が進むとき、光が折れ曲がることを、学校で学んだと思います(図 3)。これを「光のくっ折」といいます。じつは、ミョウバンの結しょうに光が入るときも屈折が起こり、その曲がる角度は水の時よりも大きいのです。



図 2. ミョウバンの結しょうの観察

図3. 空気から水に入る光のくっ折

いつもは、空気から水などに入っていく光の折れ曲がりを考えることが多いのですが、ここではミョウバン結しょうから空気へ光が出ていくときのことを考えてみます。ミョウバンの結しょうから空気に光が出ていくとき、光は空気とミョウバンの境界に近づくように、進む方向が折れ曲がります(図4)。すると、ある角度では、折れ曲がった光がその境界をこえてしまうことになります。この時、光は空気には出てこられずに、すべてはね返ってしまいます。これを、全反射といいます。

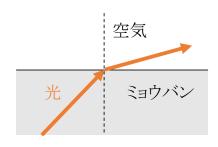


図 4. ミョウバンから空気に出ていく光のくっ折

# 小学生のための楽しいかがく実験実践年報 ©2021 大阪教育大学わくわくかがく実験グループ ミョウバンの結しようで雪景色 13-16

虫眼鏡で観察したミョウバンのの結しょうは、角ばった形をしていましたね?このような形をしていると、ミョウバンの結しょうに入ってきた光は、結しょうの中で全反射していろいろな方向から出てくることになるので、きらきらと光って見えるのです(図 5)。宝石が角ばった形に作られているのも、キラキラ光るように見せるための工夫なのです。

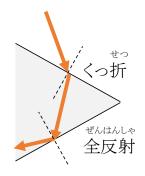


図 5. ミョウバン結しょうの中で起きる全反射